

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：家畜保健衛生費

事業名 家畜伝染病検査体制整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 家畜防疫対策課 防疫指導係 電話番号：058-272-1111(内4159)

E-mail：c11449@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,952 千円 (前年度予算額：4,113 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	4,113	2,056	0	0	0	0	0	0	2,057
要求額	3,952	1,976	0	0	0	0	0	0	1,976
決定額	3,952	1,976	0	0	0	0	0	0	1,976

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

・県の家畜保健衛生所では、各種の家畜疾病の診断を行うために、様々な検査機器を保有しているが、家畜伝染病予防法施行規則の改正に伴い、都道府県における家畜防疫体制の強化が求められており、検査機器の更新や増設が必要となっている。

・家畜疾病の診断を正確かつ迅速に行い、家畜防疫体制の維持・強化を図るには、検査機器の新規整備や更新を計画的に行っていく必要がある。

(2) 事業内容

・家畜保健衛生所で使用する検査機器の整備・更新を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県：1/2、国：1/2（消費・安全対策交付金）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
備品購入費	3,952	検査機器の新規整備・更新経費
合計	3,952	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・「清流の国ぎふ」創生総合戦略（R1～5）
 - 2 健やかで安らかな地域づくり
 - (2) 安らかに暮らせる地域
 - ④ 災害と危機事案に強い岐阜県づくり
- ・「ぎふ農業・農村基本計画」（R3～7）
 - (2) 安心して身近な「ぎふの食」づくり
 - ④ 家畜伝染病に対応できる畜産産地づくり

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
家畜伝染病の検査体制の整備により、迅速、正確な診断をし、防疫体制を維持する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

家畜疾病の診断で使用する検査機器を新規整備・更新するものであり、指標を設定することは適当でない。

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	中央家畜保健衛生所にO2, CO2インキュベーターを導入した。 機器を導入することで、病性鑑定の高度化及び正確性を図ることができた。
令和 3 年度	中央家畜保健衛生所にマルチビーズショッカー、中濃家畜保健衛生所に遠心機を導入した。 機器を導入することで、病性鑑定の高度化及び正確性を図ることができた。
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価) 3	家畜保健衛生所における家畜疾病診断で使用する検査機器の整備・更新を行う事業であり必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 3	家畜疾病の検査精度が向上し、検査の信頼性の確保につながった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価) 2	最新機器の導入により、正確かつ迅速な検査が可能となっている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 家畜伝染病予防法施行規則の改正に伴い、都道府県における家畜防疫体制の強化が求められており、機器の更新や増設が必要となっている。
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 家畜伝染病の検査体制の維持・強化を図るためには、検査機器の整備・更新が必要であり、計画的に実施していく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】